

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

すべてのステークホルダーの発展・幸福に全力で貢献する為に、土木・建設コンサルタント・不動産を通じて総合的な「Earth Doctor」として、安全・安心で豊かな社会環境づくり、人間の持続可能な住環境の創造・整備を目指していきます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	六価クロムを発生させず、産業廃棄物にならない地球環境にやさしい地盤改良工事の普及	他工法に比べ1棟約5,000kgの削減。年間200棟施工で約1,000tのCO2削減 2024年度 260棟 ⇒ 2027年度 285棟
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	性別・年齢・障害・国籍を問わない中途採用の実施	実施の有無 2024年実施 ⇒ 2027年実施
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	ICT活用工事の実施	工事の実施 2027年までにさらに増加させる 2024年度1棟 ⇒ 2027年度2棟(100%増)

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

土木・建設コンサルタント事業・不動産を通じて、地域社会・行政・取引先・お客様の発展と幸福に貢献し、豊かな社会環境づくりに取り組んでいきます。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	六価クロムを発生させず、産業廃棄物にならない地球環境にやさしい地盤改良工事の普及	他工法に比べ1棟約5,000kgの削減。年間200棟施工で約1,000tのCO2削減
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	年間施工件数を増加させる事が出来ている	2023年265棟、2022年290棟、2021年240棟
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	性別・年齢・障害・国籍を問わない中途採用の実施	実施の有無 2021年未実施⇒2024年実施
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	2024年現在、指標は達成。 性別、年齢、国籍を問わず、採用実施済	女性1名 スリランカ国籍 1名 ベトナム国籍 4名 採用
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	ICT活用工事の実施	工事の実施 2024年までに増加させる
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	2024年現在、指標は達成。 2022年度に最新型ドローンを購入し、測量等で活用中	工事の実施 は20%増加し 今後も増加傾向である

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況や指標の達成状況」を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。